

まほろば会 徒然

その時々、随想録やメモランダム の格好で、世の中で言うブログやツイッターのような感じで、徒然なる ままに、我々会員が書き込んで行くページにしたいと思います。

写真とか、写真の解説とか、世相に感じたこと等 気楽に表示します。

23-03-23 さくら

棚田の畦にサクラのつぼみを見つけました。今年の寒さにもめげず、このようなつぼみをつける自然の力強さに勇気を貰いました。ひととききれいな桜が見れる事を楽しみにしています。この界限一のエドヒガンザクラもきつと目を奪う咲き様を見せてくれる事でしょう。
健康孢子



23-03-22 関西タンポポ

最近茨木の山奥でも車のタイヤに付着したり、人の行き来が盛んで西洋タンポポが幅を利かせているが、われわれの棚田は車道路の間際にあっても、自然力が強いのかこのような関西タンポポが生き抜いています。都会でタンポポを踏んだ靴で、この里山に足を踏み入れないように今後共気を就けて行こうと思います。ケイタイの写真では良く判りませんが、関西タンポポの黄色には春の息吹を感じつつ、つつい目を奪われます。
健康孢子



23-03-21 マンサク

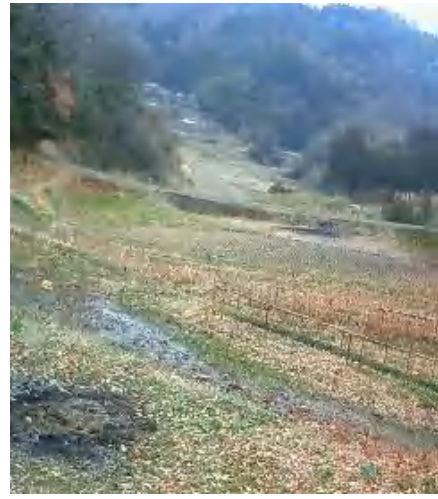
里山の棚田の畦にマンサクの花がひっそりと咲いていました。春になると一足先にまず咲くというのでマンサクという名がついているそうです。春の兆しといえば、この木の足元にフキノトウが満開でした。自然界は天変地異には影響されないようです。
健康孢子

健康孢子



第2名神の道路建設工事で消え行く森林里山の自然の中には、このような自然豊かな棚田が数多くあります。そもそも村の人々により、下草刈りで整備された里山から湧き出してくる湧き水は、人口的に創られた溜め池一旦溜められ、渇水期や水の入れ替え時に水門が開けれ、自然の水路で棚田の田圃に導かれる。棚田の奥には必ず溜め池が存在するというのは、間違いない事実で、今日もそれを追認した。この自然の緑のダムである棚田が消えてゆく現実には、涙と溜め息しかない。里山の落葉樹の保水能力やこの山間棚田の面積で十分100年降雨の雨を1時的に保水できるので、安威川ダムの容量は1/2位の規模に落とせると信じる処だが、人間の業とは言え、天然の貯水緑のダムを壊している悪行に腹立たしく、その供養の為、この湧き水を組んで家に持ち帰りコーヒーを飲んだ。涙と溜め息が混じり、苦い苦いコーヒーであった。

研子



2011/3/6

牛蒡(ごぼう)

昨年秋イノシシに10cm余りのニンジンの子供達を根こそぎ食べられたが、そのついでに帰りがけの駄賃でとなりの畝にあった貴重な15cm位伸びた牛蒡の子供達も道連れにみんなたべられたと諦めていた。ところがどっこい、牛蒡は生きていた。地中の奥深く潜んでじっと寒い冬を耐え、地面にその雄姿を覗かせてくれていた。牛蒡は精のつくタンパク質やミネラル豊富な野菜であることを身をもって証明してくれた。今年はいノシシに狙われないよう、ニンジンも植えずにじっとこの牛蒡の生長を待つことにしよう。

健康孢子



2011/2/28

栗伸

桃栗3年柿8年というが、植えてから3年経っても栗の花も咲かないので、畑の際の里山から根きりして、家の近所の日当たりの良い斜面に植え替えた。伸び伸びすること、青天に向かう様を栗伸というが、この字の如く、すくすくと育ち、栗の結実をみたいものです。



2011/2/27

ツクシンボウ

麦畑でツクシンボウを見つけました。昨年からの異常気象と今年に入ってからのも異常寒冷気象でツクシの根も枯れたかと思いましたが、ニュキニュキとでてくるこの元気さに、1年に1回卵とじおひたしを食べてその元気を貰いたいと思いました。



2011/2/16

麦踏み

鹿児島有機農業研究会から戴いた国産小麦の種を育てて早5年



毎年芽がでるとほっとするのですが、今年はなんと芽が出た後、急に寒くなり、霜柱がたつて、芽自体が浮き上がり、壊滅が予想されます。
またその上から今度は雪が襲い、蘇生は難しいと思われます。それでもそんな厳しい自然の中でも、凜々しくきりっと立ち上がるこの一粒の麦の強さには感激です。
戴いた種は20粒、今年まで4年生き延びたのは80粒、毎年踏むと命を奪うのではないかと恐れ、ここ4年麦踏みを遠慮していましたが、今年は後ろ手に組んで麦踏みをして大丈夫でしょうか？麦はもともと米の裏作、麦が蘇る青々とした景色を夢見て、国産小麦の種もみを1000粒位に増やして行こうと考えています。

健康孢子

麦の芽だし



H23.2.15

路上禁煙

マナーは日本語で行儀というのでしょうか昨今の日本人は行儀を理解してるとは到底思えません。英国紳士は、ここで煙草を吸っていいですかという時には、

{Do you mind my smoking in this place?}

と周りの人々に喫煙許可を求めます。これこそがスモッキングマナーです。条例そのものに対する無視・無関心なのか、とにかく、駅から降りて煙草に火を点けて臭い煙を撒き散らして颯爽と歩く路上喫煙の人々は一向に減りません。増えるばかり。

この看板に違和感を覚えるのは、マナーを守りましょうではなく、[路上禁煙条例を守りましょう]と訴えるべきではないでしょうか？あるいは、1回1千円でも2千円でも罰金を科して、回を重ねるたびに累積罰金を科して、それを財源にしてこの看板を作成し、架け替えては如何

健康孢子



H23.2.14

バレンタイン

会社員時代から義理チョコしか貰った事がなく、増してこの年齢になって、義理チョコも望むべくもなく、とうとう自分で自分用を買って味わった。

今朝のNHK朝イチによれば、チョコレートはエネルギーの源泉、脳に刺激を与えて活性化神経集中化に役立つことしきりだそうである。

山登りの御供に、バナナとチョコレートは必須であるが、平地にいる時にも、バレンタインでなくとも、毎日チョコレートを一粒啄ばむ事にしようかと考えています。

今日は大阪の白一色、その淡雪に因んで、買ってしまったチョコレートで、納得の一品。

写真：淡雪チョコレート

健康孢子



H23.2.13

雪に誘われ、歩いて来ました。

雪に誘われ、鹿やキツネやリスに会えればうれしいかなと、

竜王山の山麓を時計回りに歩いて来ました。

オオタカやハヤブサなどの鷹の出現も期待しましたが、



叶いませんでした。

しかし山腹の田圃の斜面に咲く紅梅の匂いに誘われ、麓の棚田に降りると、棚田脇に白梅が清楚に、咲いて半月の下、凍えていました。

竜王山は大阪の母なる山、ここに第2名神のどてっばら穴あけなど、許されていいのかと人間の悲しい業に、寒気を覚えた一日でした。



俳句3首： 棚田来て 雪舞い飛ぶや 梅いちりん
紅梅に 匂い誘われ 白梅も
半月を 隠そうべしや 雪の舞い
研子

H23.2.12

「を」と「に」

毎年恒例の道路工事かと最初にあんまり 気に止めていなかったが、毎日通勤・帰宅 途中に目に入るの、その金額の大小にも 違和感を覚えつつ、もっと 気になるのがこの[てにをは]の致命的間違いです。

わざわざ現在の{安全で快適な道路}を{なおす}こんな工事が何故必要 为什么呢？

もういい加減 茨木市議会人も 茨木市役所行政のこんな出鱈目工事に 承諾 承認を与えるのを止めてはどうかと一体誰に訴えようかと考える毎日毎日です。

健康孢子

